

# 平成29年度 第2回太田市公共工事入札等監視委員会 次第

日 時：平成30年3月16日（金）

午後3時00分から

場 所：本庁舎4階 4B会議室

## 1 開 会

## 2 挨 拶

## 3 審 議

### (1) 平成29年度入札契約状況について

- ・平成29年度（H30.2月末まで）入札・契約状況
- ・くじ引きの状況（契約検査課取扱い案件）

### (2) 平成29年10月～平成30年2月期入札契約の内容審査について

- ・内容審査 No.1 ①H29 長寿命化事業下水道管渠更生工事  
②H29 長寿命化事業下水道管渠更生(その2)工事  
③H29 長寿命化事業下水道管渠更生(その3)工事  
〔指名競争入札〕
- ・内容審査 No.2 太田市役所庁舎外壁改修ほか工事  
〔条件付き一般競争入札〕
- ・内容審査 No.3 ①西新町5号公園及び三ツ堀公園トイレ改修工事  
②【不調】西新町5号公園トイレ改修工事  
③【不調】三ツ堀公園トイレ改修工事  
※不調による再発注案件 〔条件付き一般競争入札〕

## 4 その 他

## 5 閉 会

# 平成29年度 第2回太田市公共工事入札等監視委員会 会議概要

開催日時	平成30年3月16日(金) 15:00～16:05
開催場所	本庁舎4B会議室(4階)
出席者	[委員] 小川委員長、田島副委員長、長谷川委員、下山委員、大谷委員(欠席) [事務局] 相澤総務部長 以下 6名

## 1 開 会

## 2 あいさつ

### 《小川委員長》

平成29年度第2回の太田市公共工事入札等監視委員会の開催ということですが、今回の委員会が今年度、最後となります。委員の皆様にはせっかくの機会ですので難しい話は抜きにしまして、聞いておきたい部分、分からない部分については率直に確認していただくなど、活発に、積極的に議論していただければと思います。本日もよろしくご審議をお願いします。

### 《総務部長》

本日、この市役所にお越しいただく中で、市役所の外を足場が覆っていたことにお気づきですか。

市役所庁舎も新築から今年で20年経ち、新しそうに見えますが、あちらこちらにガタがきており、大規模な改修が必要な時期にきております。また、インフラ整備においても、市民の皆さんが安心安全に暮らしていただくため、道路の補修、改修工事、老朽化した下水道管の更生工事が急務となっており、早急な対応が求められております。

これからは、新たなものを造るために予算を使うのではなく、今ある施設を少しでも長く使うために維持管理するために予算を使っていく時代になりました。これから人口も減り少子化の時代になっていく中で、限られた予算を有効に使う手だてを考えていかなければなりません。

本市としても、このような状況の中で限られた予算を有効に執行していくため、入札・契約事務についても日々工夫しながら業務を行っている状況のなかで、この委員会での提言についても参考にしてまいりたいと思いますので、是非、いろいろな角度から忌憚のないご意見をいただけることを期待しております。本日はよろしくお願いたします。

## 3 議 題 (進行:委員長)

### (1) 平成29年度の入札契約状況について

#### ●平成29年度(H30年2月末まで) 入札契約状況について (事務局より説明)

項 目	件 数	落札金額(円) (税抜)	単純平均落札率 (対予定価格)	加重平均落札率 (対予定価格)
● 競争入札	452	4,274,420,000	83.35%	86.47%
(対前年比)	(94.56%)	(88.05%)	(0.68 $\uparrow$ ｲﾄ)	(1.84 $\uparrow$ ｲﾄ)
・条件付一般競争入札(通常型)	283	3,579,090,000	82.59%	86.30%
うち総合評価落札方式	3	256,100,000	88.21%	88.38%
・条件付一般競争入札(小規模型)	146	350,170,000	83.34%	83.85%
・指名競争入札	23	345,160,000	92.82%	91.17%
● 随意契約	9	187,000,000	98.11%	97.71%
うちコンペ又はプロポーザル	0	0	0.00%	0.00%
合 計	461	4,461,420,000	83.64%	86.88%
(対前年比)	(91.83%)	(68.53%)	(0.24 $\uparrow$ ｲﾄ)	(1.14 $\uparrow$ ｲﾄ)

●くじ引きによる落札件数の状況 (H29.4.1～H30.2.28) (事務局より説明)

種 別		H29年度	H28年度
工 事		63.8%	66.9%
業務委託	建設コンサルタント	22.2%	17.0%
	役務	82.6%	73.4%
	業務委託 計	64.3%	52.1%
合 計		64.0%	62.7%

《 (1) 平成 29 年度入札契約状況について審議結果 》

◆平成 29 年度 (H30.2 月末まで) 入札・契約状況について

◆くじ引きの状況 (契約検査課取扱い案件) について

委 員 : 樹木剪定について、昨年よりも 14%ほどくじの割合が高くなっているが、元々この業種はくじ率が高いのですか？理由は何かあるのですか？

事 務 局 : 樹木剪定については、入札公告の際、予定価格、最低制限価格を公表せず、事後公表という形で執行している状況だが、昨今では業者の積算能力も向上し、予定価格、最低制限価格が的確に積算されるため、その金額で入札できる業者が増えたため、相対的にくじになる率が高くなったという状況が考えられる。事務局としても造園等の業務委託に対して、くじ率の高さは議論になっているところであるが、市として積算した予定価格に対して、業者も適正な積算をして導き出した価格で入札した結果なので、来年度の方針では、現状どおり実施していきたいと考えています。

委 員 : 樹木剪定等の業務委託は、ほとんどが手間代であると聞いたことがあるが、業務は問題なく履行されているのですか？

事 務 局 : 業務の実施状況を見ますと、最低制限価格での落札となっておりますが、業務内容は適正に執行されており、低価格による落札だから、施工内容もよくないという状況はなく、業務は適正に執行されていると考えています。

委 員 : 舗装もくじ率が高いが、これも同じようなことが言えるのですか？

事 務 局 : 舗装のくじ率が高いことが、樹木剪定におけるくじ率の高さと同じかということ一概に同じ状況によるものとは言えませんが、想定できるのは、建設工事案件は、予定価格、最低制限価格いずれも事前公表にしていることから、業者が積算した結果、市が提示している最低制限価格でも、十分施工が可能で利益が出ると判断する業者が多いことから、いずれも最低制限価格での応札となり、結果としてくじ引きとなっていると考えています。業者としても法外に安価な価格が設定され、受注しても利益が出ないような価格設定の案件であれば、入札する業者はいなくなり不調という結果に表れるのではないかと考えられることから、現状では一定の競争が保たれている結果であると理解しています。

委 員 : 公契連モデルについて、平成 23 年モデルから平成 25 年モデルに見直したという説明があったがこの公契連モデルの採用、見直し方法については、各自自治体で自由でよいのですか、ある程度の方向性が国等から示されているものなのですか？

事 務 局 : 現在最新の公契連モデルは、平成 29 年度モデルとなっております。太田市では現在そのモデルよりも 2 段階下のモデルを適用している状況ですが、公契連モデルの適用自体は各自自治体でまちまちであり、各自自治体の方針により適用モデルを決定しているようです。

委 員 : くじ引きにより決定した業者の落札金額が適正かどうかの調査は実施しているのですか？

事 務 局 : 入札の際には、入札書と併せて、積算内訳書を添付してもらっており、そこで確認しています。現在太田市では、予定価格、最低制限価格とも事前公表をしていることから、積算しなくても入札額を記載することができてしまうため、落札後この金額ではできないということを防ぐため、材料費、人件費等を詳細に記入する内訳書の提出を必須としています。

委 員 : 公契連モデルの最新として平成 29 年モデルが公表されている中で、太田市が平成 25 年モデルを採用している理由は何ですか？

事 務 局 : 現在東京の方では、オリンピック等による需要で技術者、現場の職人が足りない等の状況がありますので、それに合わせて国も労務単価の改訂等を含め、公契連モデルを更新している状況です。太田市の状況としては、まだそこまで単価が急激に上昇していないという調査検討のもと、平成 25 年モデルを採用も十分競争が成り立っており、不調になっていないという状況があることから現状維持としています。今後は、市場の状況も踏まえて、段階的に検討していく予定です。

## (2) 平成 29 年 10 月～平成 30 年 2 月期入札契約の内容審査について

### ○内容審査 No.1 [指名競争入札]

- ① H29 長寿命化事業下水道管渠更生工事
- ② H29 長寿命化事業下水道管渠更生(その 2)工事
- ③ H29 長寿命化事業下水道管渠更生(その 3)工事

#### ●経過説明 (事務局より説明)

①から③の案件は、公共下水道管路施設長寿命化計画に基づき、平成 27 年度に実施した調査結果に基づき下水道管渠の更生(修繕)が必要な箇所工事を行うものです。

本工事は下水道管渠の更生工事という難易度の高い特殊な工事であることから、限られた特殊工法での施工が可能な専門的な知識と技術を持つ業者を選定する必要があるため、条件付き一般競争入札から指名競争入札へ入札手続きを変更し、①案件については特殊工法協会の正会員業者 22 者、②・③案件は、特殊工法協会の正会員業者で同種案件の受注実績のある業者 20 者を指名し、競争入札を実施しました。

内容審査 No.1-① 概要		発注形態	指名競争入札
案件名	H29 長寿命化事業下水道管渠更生工事	履行場所	太田市飯田町地内
概要	管渠更生工 (φ2000mm 製管工法) L = 107.4m 管口仕上げ工 2 箇所 取付管口仕上げ工 (φ200mm 以下) 21 箇所 付帯工 一式		
指名業者数	22 者 【選定理由】 特殊工法協会(5 工法)の正会員業者		
予定価格	66,010,000 円(事前公表)	落札価格	64,900,000 円
最低制限価格	57,100,000 円(事前公表)	落札率	98.32%
落札業者	石橋建設工業 株式会社		
入札結果	●指名業者 22 者中辞退、失格等なし。		

内容審査 No.1-② 概要		発注形態	指名競争入札
案件名	H29 長寿命化事業下水道管渠更生 (その 2) 工事	履行場所	太田市金山町地内
概要	管渠更生工 (自立管) ・φ200mm L=18.8m ・φ250mm L=38.3m ・φ300mm L=35.3m ・φ300mm L=36.9m 管口仕上げ工 8 箇所 取付管口仕上げ工 27 箇所 付帯工 一式		
指名業者数	20 者 【選定理由】 特殊工法協会の正会員で同種工法(8 工法)の受注実績		
予定価格	12,680,000 円(事前公表)	落札価格	12,300,000 円
最低制限価格	10,750,000 円(事前公表)	落札率	97.00%
落札業者	東日工業 株式会社		
入札結果	●指名業者 20 者中辞退、失格等なし。		

内容審査 No.1-③ 概要		発注形態	指名競争入札
案件名	H29 長寿命化事業下水道管渠更生 (その 3) 工事	履行場所	太田市東本町地内
概要	管渠更生工 (自立管) ・φ350mm、L=20.40m ・φ500mm、L=14.10m ・φ600mm、L=16.83m 管口仕上げ工 6 箇所 取付管口仕上げ工 1 箇所 付帯工 一式		
指名業者数	20 者 【選定理由】 特殊工法協会の正会員で同種工法(8 工法)の受注実績		
予定価格	8,010,000 円(事前公表)	落札価格	7,800,000 円
最低制限価格	6,810,000 円(事前公表)	落札率	97.38%
落札業者	株式会社 相川管理		
入札結果	●指名業者 20 者中辞退、失格等なし。 ●東日工業(株) 入札条件により対象外。		

《 (2) 平成 29 年 10 月～平成 30 年 2 月期入札契約の内容審査についての審議結果 》

◆内容審査 No.1 について

委員：今回の案件を指名競争とした理由は何ですか？

事務局：今回の工事は、特殊な工法による工事であるため、特殊工法の資格、登録が必要であることから施工できる業者が限られており、市内業者のみでは対応できないため、一般競争入札ではなく指名競争入札を採用し発注しました。現状では市内で施工可能な資格のある業者は 2 者のみです。

委員：今後は管渠更生工事のような維持補修工事が増えるのですか？

事務局：今後は、新設の下水道管布設事業と並行して、既設の設備についての維持補修にかかる経費が増えてくると考えています。新設整備事業と同様に維持改修事業についても限られた予算の中で計画的に実施していかなければなりません。

委員：下水道は現在新しく引いている箇所もあるのですか？

事務局：現在も計画的に整備しています。下水道整備計画については基本的に市街化区域内となっており、それ以外の区域については戸別浄化槽として、合併浄化槽を下水道に代わる設備として太田市で設置し整備しています。

委員：市内に施工可能な資格がある業者が 2 者しかないと説明があったが、市として今後の対応はどのように考えているのですか？

事務局：現在、太田市内において特殊工法による管渠更生工事を施工できる業者は 2 者しかない状況であるが、今後の動向は、太田市においても公共投資に占める維持補修投資比率の割合が上昇すると予想されており、公共施設、道路、橋梁、上下水道といった社会インフラの維持管理に係る維持補修工事が増えていく状況であることを市内業者に対し積極的に PR していき、できれば市内業者のみで競争が成り立つよう積極的に必要な資格を取っていただいで参加できる準備をしていただきたいと啓発している状況です。

○内容審査 No.2 [条件付き一般競争入札]  
太田市役所庁舎外壁改修ほか工事

●経過説明 (事務局より説明)

本工事は、竣工から 20 年経過した市役所本庁舎のひび割れなどの外壁調査をはじめ、防水改修工事やタイル改修工事等、施設の長寿命化を図るための工事です。

本庁舎は、市のシンボリックランドマークであることや、市内一の高層建築物であることから、入札条件として「民間工事を含め、10 階建て以上の新築建築工事、または建築物の外装改修工事において、施工部分が 10 階以上の改修施工実績があること。」の実績条件を付して発注しました。

内容審査 No.2 概要		発注形態	条件付き一般競争入札
案件名	太田市役所庁舎外壁改修ほか工事	履行場所	太田市浜町 2 番 35 号地内
概要	直接仮設工事 一式 外壁調査 一式 防水改修工事 一式 タイル改修工事 一式 発生材搬入運搬費 一式 発生材処分費 一式		
主な入札参加資格要件	(1)工種：建築一式 特定建設業許可 (2)等級：A 等級 (3)市内 (4)実績：10 階建て以上の新築建築工事又は建築物の外装改修工事において、施工部分が 10 階以上の改修施工 実績があること。(民間実績も可)		
予定価格	115,700,000 円(事前公表)	落札価格	102,980,000 円
最低制限価格	102,980,000 円(事前公表)	落札率	89.01%
落札業者	協和建設 株式会社		
入札結果	●参加申請があった 4 者中 3 者辞退、残り 1 者入札。 ●協和建設(株)が最低制限価格で入札し落札者として決定した。(条件付き一般競争入札のため 1 者有効)		



《 (2) 平成 29 年 10 月～平成 30 年 2 月期入札契約の内容審査についての審議結果 》

◆内容審査 No.2 について

委員：入札に申し込みをした 4 者のうち 3 者が辞退しているが理由は何ですか？

事務局：電子入札による一般競争入札のため正式に辞退理由の提出は求めていることから正確に把握していないが、状況としては、参加申請はしたものの、積算した結果、太田市が設定した予定価格では施工が厳しいと判断した業者が多かったのではないかと想定されます。

委員：庁舎の外壁改修ということだが、工事内容はどのようなものですか？

事務局：本庁舎は完成後 20 年以上が経過し、平成 23 年の東日本大震災による地震でのダメージ等もあることから、まず外壁を含め建物全体の状況を調査し、その中で確認できた外壁タイルのひび割れ、破損、雨漏り等を把握し、破損状況に合わせて補修・改修するものです。

○内容審査 No.3 ※不調による再発注案件〔条件付き一般競争入札〕

- ① 西新町 5 号公園及び三ツ堀公園トイレ改修工事
- ② 西新町 5 号公園トイレ改修工事 【不調】
- ③ 三ツ堀公園トイレ改修工事 【不調】

●経過説明 (事務局より説明)

この工事は、地元の要望を受け、現在汲み取り式のトイレを安全面や衛生面の観点から水洗トイレへ改修する工事です。

当初は、②と③の 2 案件について、いずれも単独のトイレ改修工事として、条件付一般競争入札案件で 500 万円を下回る予定価格を設定し「管 B 等級」の業者を対象にして別々に発注しましたが、いずれも入札参加申請者がなく「不調」となったことから、①のとおり、②と③の案件を一体にして 1 案件として再積算し、条件付一般競争入札案件で、ランク設定も「管 A 等級」又は「管 B 等級」の複合ランクに設定して発注しました。

内容審査 No.3-① 概要		発注形態	条件付き一般競争入札
案件名	西新町 5 号公園及び三ツ堀公園トイレ改修工事		履行場所 太田市西新町ほか 地内
概要	エ Toilet 設置工事一式 給排水設備工事一式 浄化槽設備工事一式 電気設備工事一式 解体撤去工事一式 支障樹木撤去工事一式 土留工事一式 スロープ設置工事一式		
主な入札参加資格要件	(1)工種：管 (2)等級：A 等級又は B 等級 (3)市内		
予定価格	7,480,000 円(事前公表)	落札価格	6,620,000 円
最低制限価格	6,620,000 円(事前公表)	落札率	88.50%
落札業者	小林興業 株式会社		
入札結果	●参加申請があった 13 者 (A 等級 8 者、B 等級 5 者) のうち 5 者辞退、残り 8 者入札。 ●小林興業(株)(管 A ランク)が最低制限価格で入札し落札者として決定した。		

内容審査 No.3-② 概要		発注形態	条件付き一般競争入札
案件名	西新町 5 号公園改修工事		履行場所 太田市西新町ほか 地内
主な入札参加資格要件	(1)工種：管 (2)等級：B 等級 (3)市内 (4) No.3-③と取り分け		
予定価格	3,850,000 円(事前公表)	落札価格	不 調
最低制限価格	3,420,000 円(事前公表)	落札率	-
落札業者	なし		
入札結果	●参加申請のあった 1 者が辞退したため、入札参加申請者なしのため不調とした。		

内容審査 No.3-③ 概要		発注形態	条件付き一般競争入札
案件名	三ツ堀公園トイレ改修工事	履行場所	太田市東新町ほか 地内
主な入札参加資格要件	(1)工種：管 (2)等級：B等級 (3)市内 (4) No.3-②と取り分け		
予定価格	3,820,000 円(事前公表)	落札価格	不 調
最低制限価格	3,390,000 円(事前公表)	落札率	-
落札業者	なし		
入札結果	●参加申請のあった 1 者が辞退したため、入札参加申請者なしのため不調とした。		

## 《 (2) 平成 29 年 10 月～平成 30 年 2 月期入札契約の内容審査についての審議結果 》

### ◆内容審査 No.3 について

委 員：不調になった原因は何ですか？

事 務 局：太田市では発注に際して、なるべく幅広く多くの市内業者に受注していただくように、業務内容を精査し、技術者等の配置についても考慮した形で予定価格②385 万円と③382 万円の小規模型工事として発注したが、11 月という発注時期の問題もあり、規模の小さな業者にとっては自社にいる技術者の人数も限られていることから、配置技術者の調整や、他に発注されている案件との比較の中でユニットトイレの設置に係る経費が大部分を占めるという工事内容からも業者にとってはあまり利潤の出ない案件と判断されたため敬遠されたということが想定できます。

委 員：当初不調になった 2 案件について、条件設定の格付けが「管 B 等級」とあるが、これは「管 A 等級」等の他の格付けの業者は入札に参加できないということですか？

事 務 局：工事の規模を考慮して予定価格によりランク分けして発注しているため、条件設定したランク以外は入札参加できません。

委 員：このような結果を受けて、今後の対応についてはどう考えていますか？

事 務 局：今後も、業務内容、設計価格を考慮したランク設定という方針を堅持しながら、なるべく幅広く多くの市内業者が受注できるような発注方法について随時検討していきたいと思えます。

## 4 その他 (特になし)

## 5 閉 会

### 《総務部副部長》

委員の皆様には、慎重審議いただきまして、審議案件についても概ね適正であるとの審議結果をいただきありがとうございました。

太田市で実施している入札制度、公正・公平、そして透明性の高い制度を求めていくことが重要でございます。契約検査課に課された業務は、競争性を確保していく、また一方で地場産業、地元業者の育成という観点で取り組んでいかなければならないという大変難しいバランスの中で入札業務を執行していかなければならないことから、なかなか 100 点満点の入札制度はつくり難いところです。

しかしながら市民にとって最良な形を模索しながら、公正・公平を旨とし、より良い入札執行に取り組んでいきたいと考えておりますので、これからもよろしくお願ひしたいと思います。

本日はありがとうございました。